

ヤコブの手紙に見る「主の祈り」第八段落

■ ヤコブが12部族に主の知恵を教える手紙は、マタイ福音書の山上の説教の適用とも言える内容である。随所にイエスの教えが引用されるが、それは断片的ではない。手紙は大きく8つの段落に分かれるが、最初の1段落目、最後の8段落目では、特に、主の祈りで挙げられた課題を具体的に教えている。

ヤコブの手紙 第八段落 (5:9-20)

9 兄弟たち。⑥ につぶやき合ってははいけません。⑦ ないためです。見なさい。⑦ の主が、戸口のところに立っておられます。

10 苦難と忍耐については、兄弟たち、主の御名によって語った預言者たちを模範にしなさい。

11 見なさい。耐え忍んだ人たちは幸いであると、私たちは考えます。あなたがたは、ヨブの忍耐のことを聞いています。また、主が彼になされたことの結末を見たのです。主は慈愛に富み、あわれみに満ちておられる方だということです。

12 私の兄弟たちよ。何よりもまず、誓わないようにしなさい。天をさしても地をさしても、そのほかの何をさしてもです。ただ、「はい。」「はい。」「はいえ。」「はいえ。」としなさい。それは、あなたがたが、⑦ に会わないためです。

13 あなたがたのうちに苦しんでいる人がいますか。その人は祈りなさい。喜んでいる人がいますか。その人は賛美しなさい。

14 あなたがたのうちに病気の人がいますか。その人は教会の長老たちを招き、主の御名によって、オリブ油を塗って⑧ もらいなさい。

15 信仰による⑧ は、病む人を回復させます。主はその人を立たせてくださいます。また、もしその人が⑨ を犯していたなら、その⑨ は赦されます。

16 ですから、あなたがたは、⑥ ⑨ を言い表わし、⑥ のために⑧ なさい。いやされるためです。義人の⑧ は働くと、大きな力があります。

17 エリヤは、私たちと同じような人でしたが、雨が降らないように⑧ と、三年六か月の間、地に雨が降りませんでした。

18 そして、再び⑧ と、天は雨を降らせ、地はその実を実らせました。

19 私の兄弟たち。あなたがたのうちに、真理から迷い出た者がいて、だれかがその人を連れ戻すようなことがあれば、

20 ⑨ 人を迷いの道から引き戻す者は、⑨ 人のたましいを死から救い出し、また、多くの⑨ をおおうのだということを、あなたがたは知っていなさい。

- Q1. ⑥ に入れるのに適切な語はどれか。 1. 祈り 2. 互いに 3. 罪 4. さばき
- Q2. ⑦ に入れるのに適切な語はどれか。 1. 祈り 2. 互いに 3. 罪 4. さばき
- Q3. ⑧ に入れるのに適切な語はどれか。 1. 祈り 2. 互いに 3. 罪 4. さばき
- Q4. ⑨ に入れるのに適切な語はどれか。 1. 祈り 2. 互いに 3. 罪 4. さばき
- Q5. ヤコブの手紙 第八段落 (5:9-20) は、主の祈りのどの課題について教えるものか。

天にまします我らの父よ

1. 御名をあがめさせたまえ
 2. 御国を来たらせたまえ
 3. 御こころの天になるごとく世にもなさせたまえ
 4. 我らの日毎の糧を今日も与えたまえ
 5. 我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ
 6. 我らを試みに会わせず、悪より救い出したまえ
- 国と力と栄えとは限りなく汝のものなればなり